

2026 年 9 月 2 日

報道関係者各位

テクマトリックス株式会社
(東証プライム / 証券コード : 3762)

クロス・ヘッド、提供するメールセキュリティサービスが SOC2 報告書(Type1)を取得

当社の連結子会社（持ち株比率：100.0%）であるクロス・ヘッド株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：徳升 哲也、以下 クロス・ヘッド）は、クロス・ヘッドが提供するメール誤送信・情報漏えい防止ソリューション「safeAttach クラウドサービス」において、SOC2 報告書（Type1）※1を取得したことをお知らせいたします。

近年、クラウドサービスの導入を検討する企業では、情報セキュリティや内部統制の適切性を確認するため、サービス事業者に対するセキュリティ評価や監査が一般的となっています。特に高いセキュリティ水準が求められる業界では、サービス事業者の管理体制を客観的に確認できる第三者証跡の重要性が高まっています。

これらのニーズに対応するため、クロス・ヘッドは、「safeAttach クラウドサービス」におけるセキュリティ統制が国際的な基準に準拠して設計されていることについて、第三者監査法人によって客観的な評価を得るため、SOC2 報告書（Type1）を取得しました。導入企業は、SOC2 報告書（Type1）を活用することで「safeAttach クラウドサービス」の運用体制やセキュリティ統制について第三者評価に基づき客観的に確認でき、導入時の審査や監査対応の効率化を図ることができます。

クロス・ヘッドは、本取り組みを通じて、導入企業におけるベンダー監査の負担を軽減するとともに、よりスピーディで安全なビジネス環境の構築を目指し、顧客企業の持続的な成長と変革に貢献してまいります。

※1 米国公認会計士協会（AICPA）が定める「Trust サービス規準（TSC）」および受託会社のシステムに係る記述書に関する記述規準に基づき、サービス提供事業者の内部統制と記述書の記載内容について、独立した監査人が検証し、その結果を報告するレポートです。Type1 は、特定の時点における内部統制のデザイン（整備状況）が、基準に照らして適切に構築されていることを評価するものです。

2026 年 9 月 2 日

報道関係者各位

クロス・ヘッド株式会社

メールセキュリティサービス「safeAttach クラウドサービス」が SOC2 報告書(Type1)を取得 ～ 導入企業のセキュリティ評価負担を軽減し、安心できるクラウド利用を支援 ～

クロス・ヘッド株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：徳升 哲也、以下 クロス・ヘッド）は、提供するメール誤送信・情報漏えい防止ソリューション「safeAttach クラウドサービス」において、「SOC2 報告書（Type1）」を取得しました。

本報告書により、safeAttach クラウドサービスの提供におけるセキュリティに関するコントロールが国際的な基準に準拠して設計されていることが、第三者監査法人によって客観的に証明されました。本取り組みを通じて、導入企業におけるベンダー監査の負担を軽減し、よりスピーディで安全なビジネス環境の構築に貢献いたします。



SOC2 報告書（Type1）報告書取得の背景

クラウドサービスの導入を検討する企業では、情報セキュリティや内部統制の適切性を確認するため、サービス事業者に対するセキュリティ評価や監査が一般的になっています。特に高いセキュリティ水準が求められる業界では、サービス事業者の管理体制を客観的に確認できる第三者証跡の重要性が高まっています。こうした背景を踏まえ、クロス・ヘッドは safeAttach クラウドサービスについて第三者評価を受け、SOC2 報告書（Type1）を取得しました。

SOC2 報告書（Type1）の概要と評価項目

SOC2 報告書とは米国公認会計士協会（AICPA）が定める「Trust サービス規準（TSC）」および「Description Criteria for a Description of a Service Organization's System（DC200）」（受託会社のシステムに係る記述書に関する記述規準）に基づき、サービス提供事業者の内部統制と記述書の記載内容について、独立した監査人が検証し、その結果を報告するレポートです。

今回取得した「Type1」は、特定の時点における内部統制のデザイン（整備状況）が、基準に照らして適切に構築されていることを評価するものです。

【報告書概要】

対象サービス : safeAttach クラウドサービス
報告書の種類 : SOC2 Type1

取得時期 : 2026 年 8 月 28 日

本報告書を活用いただくことで、お客様は「safeAttach クラウドサービス」の運用体制やセキュリティ統制について第三者評価に基づき客観的に確認できるため、導入時の審査や監査対応の効率化を図ることができます。

safeAttach クラウドサービスが提供する価値

「safeAttach クラウドサービス」は、ヒューマンエラーに起因する情報漏えいリスクを低減するクラウド型メールセキュリティサービスです。添付ファイルの URL 化や送信保留機能などにより、情報管理者・利用者の運用負荷を最小化し、企業の情報資産保護を支援しています。

今回の報告書取得により、safeAttach クラウドサービスは「機能の利便性」に加え、「客観的に証明された運用基盤の信頼性」を備えました。メールセキュリティサービスを比較検討される際、国際基準を満たした内部統制下でサービスが運用されている事実は、導入検討企業にとって最大の安心材料となります。メール誤送信リスクという技術的課題に対し、透明性の高いガバナンス体制をセットで提供することで、お客様のデータ保護を支援いたします。

サービスサイト : <https://www.crosshead.co.jp/products/security/safeattach/>

今後の取り組み

クロス・ヘッドは、企業の重要な情報資産を支えるサービス提供事業者として、継続的なセキュリティ強化とガバナンス向上に取り組んでいます。SOC2 報告書 (Type2) 取得に向けた活動を既に開始しており、内部統制の継続的な改善を通じて、お客様に信頼いただけるサービス基盤のさらなる高度化を推進します。

クロス・ヘッドについて

クロス・ヘッドは、お客様のビジネスを支える基盤情報システムに対し、お客様視点に立った最適なソリューションを提供する IT ソリューションカンパニーです。最先端の IT 技術とプロフェッショナル人材の力を融合し、事業競争力の維持・強化や多様化する働き方への対応など、現代の企業が直面するさまざまな経営課題の解決を支援します。私たちは、テクノロジーと人の力で、お客様の持続的な成長と変革の実現に貢献してまいります。

本社所在地 : 東京都港区港南 1 丁目 2 番 70 号 品川シーズンテラス 24 階

代 表 者 : 代表取締役社長 徳升 哲也

資 本 金 : 3 億 9,500 万円

従 業 員 数 : 420 名 (2026 年 4 月 1 日現在)

事 業 内 容 : 情報基盤サービス事業 (ネットワーク設計、製品導入、電気通信工事、オフィスファシリティ) システム運用サービス事業 (24 時間 365 日システム監視・運用、セキュリティ監視、製品保守) クラウドサービス事業 (AWS、クラウド基盤設計、導入支援) 情シスビジネス事業 (情シス業務支援、コンサルティング、BPO) ビジネス基盤アプリ事業 (グループウェア導入支援、ローコード・ノーコード導入、開発支援) 総合型確定拠出年金サービス事業 (企業型確定拠出年金)

コーポレートサイト : <https://www.crosshead.co.jp/>

＜本件に関するお問い合わせ先＞

クロス・ヘッド株式会社 情報基盤事業営業統括部

TEL:03-4405-7911 MAIL:ch-sales@crosshead.co.jp

※文中に記載されている社名および製品名等は、各社の商標または登録商標です。

※記載の製品の仕様、サービス内容などは発表日現在のものです。その後予告なしに変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。